

平成 30 年 6 月

各 位

「環境デーなごや」実行委員会

名誉委員長 河 村 た か し

委員長 堀 場 和 夫

「環境デーなごや 2018 ～ごみ非常事態宣言から 20 周年  
未来へつなぐ協働のバトン～」  
中央行事へのご出展・ご協賛について（依頼）

日頃は、名古屋市の環境行政に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「環境デーなごや」は、市民・事業者・行政の協働のもと、環境問題をともに考え、行動するきっかけとするため、2000 年以降毎年開催している名古屋市最大の環境イベントでございます。

19 回目となる今年は、「ごみ非常事態宣言から 20 周年未来へつなぐ協働のバトン」をテーマに、持続可能な未来へ向けて、一人ひとりが身近なエコ活動に取り組んでいただけるよう、分野や主体、世代を超えて交流することで、環境について学び合える場を展開します。

つきましては、本イベントの趣旨をご理解いただき、ご出展、ご協賛賜りますようお願い申し上げます。

記

1 「環境デーなごや」の概要

別添 1「環境デーなごやの概要」のとおり

2 ご出展について

別添 2「出展について」をご覧ください、「出展申込書」により、6 月 29 日（金）までに事務局あて電子メールまたは FAX にてお申し込みください。

3 ご協賛について

別添 3「協賛について」をご覧ください、「ご協賛確認連絡票」により、7 月 13 日（金）までに事務局あて電子メールまたは FAX にてご連絡ください。協賛金の区分により告知をさせていただきます。

※イベントは小雨決行です。大雨などイベントの開催に支障が生じると主催者が判断した場合、やむを得ずイベントの一部または全部を中止することがあります。中止となった場合、出展料、ブース基本仕様以外の追加備品等の費用及び協賛金は返金できませんので、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ・お申し込み先】

「環境デーなごや」実行委員会事務局（名古屋市環境局環境企画課 内）

担当：安藤、遠藤 電話：052-972-2684 FAX：052-972-4134

電子メール：a2661-01@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

# 環境デーなごやの概要

別添 1

## 1 主催

環境デーなごや実行委員会

(名古屋市長(名誉委員長)、環境局所管副市長(委員長)をはじめ、各種団体や行政の代表者15名で構成。平成12年4月設置)

## 2 目的

環境問題をともに考え、理解や関心を深め、市民・事業者・行政の協働のもと、よりよい環境づくりに向けて具体的行動を実践する契機とする。

## 3 特徴

環境問題に取り組むNPO、市民団体及び事業者が多数参加し、行政との協働により実施する市最大の環境イベント。

構成

内容

**地域行事** 6月に市内の各地でクリーンキャンペーンなどを実施  
**中央行事** 9月15日(土)に久屋大通公園一帯で実施



過去の環境デーなごや 会場の様子

テーマ  
参加人数

年度	テーマ	参加人数
H27	つながる人の輪 つなげる取り組み	46万人
H28	一人ひとりのECOが未来を変える	46万人
H29	身近なエコが未来へ続く	39万人

# 環境デーなごや 2018 中央行事開催概要

日 時：平成 30 年 9 月 15 日（土） 午前 10 時～午後 4 時

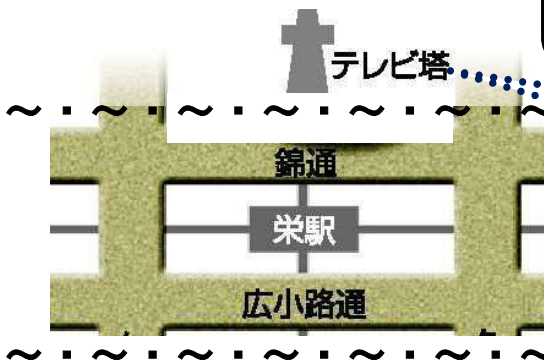
場 所：久屋大通公園

テーマ：ごみ非常事態宣言から 20 周年未来へつなぐ協働のバトン

## ■重点的な取り組み

- ①さらなるごみ減量に向けた、3R（発生抑制、再使用、再生利用）の取り組みの推進
- ②「自然との共生」に向けた取り組みの継続・浸透
- ③環境にやさしいライフスタイル・ビジネススタイルの定着
- ④安心・安全で快適なまちづくりのための実践活動の促進
- ⑤フェアトレードの理念の普及啓発

## ■会場展開



出展場所は、

- ・みんなつながる環境ひろば(エンゼル広場)
  - ・エコライフ広場(エディオン久屋広場)
- が対象になります。

フェアトレードひろば

E S D の理念に通じるフェアトレードの紹介・情報発信を行います。

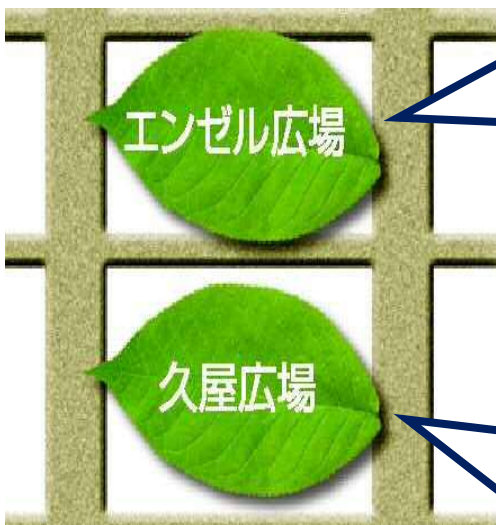
みんなつながる環境ひろば

～世代やジャンルを超えた出会いと学び～

ごみ減量、生物多様性、CO<sub>2</sub>削減など様々な活動の紹介・情報発信を行うとともに、広場全体を、世代・ジャンルを超えた交流の場とします。工作教室などのワークショップや実物展示など体験型の内容、様々な分野との交流を展開します。

エコライフひろば ～生活の中でできる‘エコ’の提案～

3Rの推進、生物多様性の保全への取り組み、CO<sub>2</sub>削減などの取り組みの紹介を通して、環境にやさしいライフスタイル・ビジネススタイルを提案していきます。自社の環境への取組の発表、毎日の生活の中で取り組めるエコの提案などを展開します。



## 出展について

### (1) 申込方法

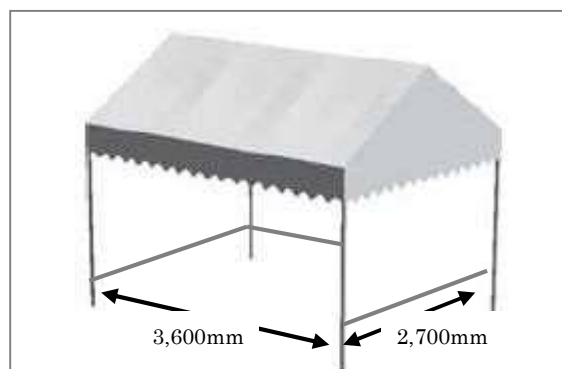
「出展申込書」により、6月29日(金)までに事務局あて電子メールまたはFAXにてお申し込みください。

### (2) 出展料

1ブースあたり 80,000円

### (3) ブース基本仕様

- ・ 間口 3,600mm、奥行 2,700mm
- ・ 鉄柱、ビニールテント(側幕有)
- ・ 長机 2本、椅子 4脚
- ・ 規定書体による出展者名表示
- ・ SDGs のロゴ表示



※上記以外の備品使用、工事などは別途実費負担となります。

※今年度の出展申込書にはSDGsのゴール選択を記載する欄を設けています。別添4の「ブース表示板に設置するSDGsの17ゴール」の選び方をご確認いただき、ブースでの表示にご協力いただきますようお願いいたします。

### (4) 飲食・物販

- ・ 会場は都市公園のため、営利目的の販売はご遠慮ください。
- ・ 営利目的以外でも、内容によっては販売をご遠慮いただく場合があります。
- ・ 飲食物を取り扱う場合(試食・試飲のみの場合も含む。)、保健所の指導により、手洗い設備やテーブルクロス等の設備・備品が必要となりますので、あらかじめご了承ください。

### (5) 出展会場

ご提出いただきます「出展申込書」を参考に、本実行委員会が配置いたします。

#### ■エンゼル広場「みんなつながる環境ひろば」

ごみ減量、生物多様性、CO<sub>2</sub>削減など様々な活動の紹介・情報発信を行うとともに、広場全体を、世代・ジャンルを超えた交流の場  
又は、

#### ■久屋広場「エコライフひろば」

生活の中でできるCO<sub>2</sub>削減、3Rの推進、生物多様性保全などの取組紹介、環境にやさしいビジネススタイルの提案・取組紹介

### 【お問い合わせ・お申し込み先】

「環境デーなごや」 実行委員会事務局 (名古屋市環境局環境企画課 内)

担当: 安藤、遠藤 電話: 052-972-2684 FAX: 052-972-4134

電子メール: a2661-01@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

## 協賛について

別添3

「環境デーなごや」実行委員会が発行する広報物や会場内案内板にて、協賛者として記載させていただく等、告知をさせていただきます。

### ■ 協賛告知内容

協賛金	告知内容
20,000円～	<ul style="list-style-type: none"><li>・開催報告書</li><li>・広報用中日新聞折込チラシ</li><li>・環境デーなごやウェブサイト</li></ul> ⇒協賛社名として記載させていただきます。
50,000円～	<ul style="list-style-type: none"><li>・開催報告書</li><li>・広報用中日新聞折込チラシ</li><li>・環境デーなごやウェブサイト</li><li>・<b>広報リーフレット(10,000部作成予定、会場等で配布)</b></li></ul> ⇒協賛社名として記載させていただきます。
100,000円～	<ul style="list-style-type: none"><li>・開催報告書</li><li>・広報用中日新聞折込チラシ</li><li>・環境デーなごやウェブサイト</li><li>・<b>広報リーフレット(10,000部作成予定、会場等で配布)</b></li><li>・<b>会場内案内板</b></li></ul> ⇒協賛社名として記載・掲出させていただきます。

7月13日(金)までに「ご協賛確認連絡票」により事務局あて電子メールまたはFAXにてご連絡ください。

### 【お問い合わせ・お申し込み先】

「環境デーなごや」実行委員会事務局（名古屋市環境局環境企画課 内）  
担当：安藤、遠藤 電話：052-972-2684 FAX：052-972-4134  
電子メール：a2661-01@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

## ブース表示板に設置する「SDG s の 17 ゴール」の選び方について

### 1 目的

持続可能な開発目標「SDG s」において設定された 17 のゴールのロゴを用いて、各ブースの出展者表示板に掲げることにより SDG s の普及啓発とともに、会場の一体感を演出したいと考えています。



#### SDG s とは

SDG s とは、2015 年に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された、2016 年から 2030 年までの全ての国の国際目標です。

「持続可能で強靱、そして誰一人取り残さない、経済、社会、環境の統合的向上が実現された未来への先駆者を目指す。」をビジョンとし、事業者や個人の自発的な目標設定を目指す。17 の目標と 169 のターゲットで構成されています。

### 2 SDG s の 17 のゴールの選び方

17 のゴールの選定については、出展者の皆様において、本イベントへの出展内容や、各自の普段からの取組みを踏まえ行っていただきたいと考えています。昨年の環境デーにおける名古屋市環境局での取組みを、SDG s の 17 のゴールと結び付け、例としていくつか挙げます。

出展タイトル（課名）	1 ブース概要 2 普段からの取組み	SDG s の 17 のゴール
目指そう！スリムな光熱費 （環境企画課）	1 ソーラーパワー診断マップの紹介、創エネ・省エネ住宅相談、間伐材を使った工作 他 2 環境保全に係る施策の企画及び総合調整 環境保全に係るエネルギー対策の企画及び調整	
緑のカーテンにチャレンジ！！なゴーヤ隊 （環境活動推進課）	1 緑のカーテンの写真コンテスト、なゴーヤ隊取り組み紹介 他 2 環境保全・生物多様性への配慮に係る市民・事業	

	活動の促進に係ること。	
エコライフ・エコドライブ のすすめ (環境活動推進課)	1 <b>ECO カードの作成 ワークショップ</b> 2 環境保全・生物多様性への配慮に係る市民・事業活動の促進に係ること。	
なごや水の輪ミュージアム (地域環境対策課)	1 水循環に関するパネル展示 他 2 水質、地盤沈下、土壌汚染等の防止、環境影響評価制度の実施	
エコカーコーナー (大気環境対策課)	1 環境にやさしいエコカーの展示、クイズラリー 2 大気汚染、騒音・振動、悪臭等の防止に係ること 他	
ごみ減量の取り組み (減量推進室)	1 ごみ減量のためのチラシ・パネルによる PR 2 ごみ処理の基本計画 ごみの発生抑制及び循環利用の企画及び調査研究	
リユースプロジェクト (減量推進室)	1 リユースびん入り飲料の販売 2 ごみ処理の基本計画 ごみの発生抑制及び循環利用の企画及び調査研究	
SOS! ? ごみ処理工場 (工場課)	1 ごみ処理工場の概要等のパネル展示、ごみクレーン体験 他 2 ごみ中間処理施設の設備保全、運転、建設に係ること	
みる・きく・ふれる ～都市の環境問題～ (環境科学調査センター)	1 取りの鳴き声当てクイズ PM2.5 測定体験 魚釣りゲーム 2 名古屋市の公害対策をは	

	<p>じめとする環境行政を科学的かつ技術的に支援</p>	
<p>知ろう！学ぼう！なごやの生きもの (環境活動推進課)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 在来種・外来種パズルゲーム、なごやに生息する生き物紹介 他</li> <li>2 環境保全・生物多様性への配慮に係る市民・事業活動の促進に係ること。</li> </ol>	 
<p>守ろう！名古屋のルール ～資源・ごみの分別と路上禁煙～ (作業課)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ごみ・資源分別クイズ 他</li> <li>2 ごみ収集・し尿処理に係る作業、運搬、計画</li> </ol>	
<p>フードドライブを実施します！ 資源化推進室</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 フードドライブによる食品ロスの低減</li> <li>2 ごみ減量及び資源化の促進に関すること</li> </ol>	
<p>小型家電回収と解体体験</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 小型家電の解体を通じたリサイクル体験</li> <li>2 ごみ減量及び資源化の促進に関すること</li> </ol>	
<p>eco ライフアンケート&amp;eco ライフ宣言 (環境事業所と学生ボランティア)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 エコライフに関するアンケートや宣言</li> <li>2 ごみ収集・し尿処理に係る作業、運搬</li> </ol>	
<p>廃材でつくる小さなお家のペン立て (なごや環境大学)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 廃材を使ったペン立て作成</li> <li>2 市民・市民団体、学校・大学、行政が協同で作る環境活動ネットワーク</li> </ol>	

### 3 注意事項 (国際連合広報局より)

ある主体による SDGs のロゴとアイコンの使用は、国連が当該主体、その商品もしくはサービス、または、計画中の活動に支持を表明していることを示唆するものではありません。



#### 4 参考

##### 2030 アジェンダ

(国際連合広報センターホームページ内、[2030 アジェンダ SDG s](#) で検索)

ホームページアドレス

「[http://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/](http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/)」

##### SDGs のロゴ

(国際連合広報センターホームページ内、[SDG s のロゴ](#) で検索)

ホームページアドレス

「[http://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/sdgs\\_logo/](http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_logo/)」